



Codebeamer+ 及び Codebeamer ホスティングサービス記述書

PTC の Codebeamer+ サービス及び／又は Codebeamer ホスティングサービスオフリングの使用には、[SaaS 基本契約](#)（以下「本契約」といいます）の諸条件のほか、以下の追加の諸条件が適用されます。以下に定義されていない大文字の用語は、本契約で定義されている意味を有します。

定義されている用語

「登録ユーザー」とは、本契約で定義された意味を有します。

「同時ユーザー」製品は一般的に「フローティング」であり、ある特定の時間において 1 個人だけがライセンスにアクセスできることを意味します。

はじめに

Codebeamer+ サービス及びホスティングサービスでは、ユーザーは、サポートされ適切に設定されたウェブブラウザを使用して、インターネット経由で、PTC のサーバー及びコンピュータネットワーク上で動作する Codebeamer ソフトウェアにリモートでアクセスし、インターフェースを利用することができます。

オフリングに関する基本事項

両サービスは、主に登録ユーザーを基準として契約されます。ただし、製品名に「同時ユーザー」と明示されている場合は、当該サービスは同時ユーザーを基準として契約されます。また、契約基準が同時ユーザーである場合、お客様は、当該製品のパスワードが付与される 6 名ごとに、同時ユーザー製品のライセンスを少なくとも 1 つ保有する必要があります。

いずれの製品についても、お客様は、階層に関係なく、フルユーザーライセンスに加えて Collaboration ライセンスを購入することができます。階層間でライセンスを混在させることはできません（例えば、お客様は Advanced ライセンスと Premium ライセンスの両方を購入することはできません）。ホスティングサービス（Codebeamer+ サービスは除く）については、追加条件が PTC ライセンス基準文書（<https://www.ptc.com/en/documents/legal-agreements/on-premise-license-agreements>）に規定されており、お客様の当該製品の使用にはこの追加条件が適用されます。

Codebeamer+サービスの Premium パッケージには、購入された Codebeamer Premium SaaS ライセンス 1 つにつき 1 つの割合で Windchill RV&S のオンプレミスライセンスが含まれるものとし、Windchill RV&S ライセンスは、対応する Codebeamer SaaS ライセンスと同じライセンス基盤となります。なお、Codebeamer ホスティングサービスと併せて購入された Codebeamer Premium ライセンスについても、Codebeamer Premium パッケージと同様に、ライセンス基盤文書に基づき、Codebeamer Premium パッケージに相当する内容が提供されます。誤解を避けるため補足すると、Codebeamer+サービス及び Codebeamer ホスティングサービスには、Codebeamer Premium オンプレミスライセンス又は Codebeamer Premium SaaS サービスを購入したお客様が権利を有する Windchill RV&S ライセンスそのもののホスティングは含まれていません。このような Windchill RV&S ライセンスのサポートは、[PTC On-Premises License Agreements and Documents](#) に記載されているオンプレミスライセンスのサポート契約条件に基づいて提供されず。

バージョンサポート

Codebeamer+ サービス（Codebeamer ホスティングサービスは除く）では、お客様はサポート対象となっているバージョンの Codebeamer を使用する必要があります。PTC は、アップグレード手続きを開始するため、サポート対象となっている最も古いバージョンのサポート期限が切れる少なくとも 60 日前までにお客様に通知します。

Codebeamer ホスティングサービス（Codebeamer+ サービスは除く）では、お客様は、現在有効な GOLDplus のサポート契約を締結している必要があります。ホスティングサービスのサポートは、お客様のソフトウェアの基本ライセンスが PTC サポートにおいて最新である場合に限り、適用されるものとします。

データのエクスポート

本サービス終了日が了知された後、お客様は、(1) 本サービス終了日に先立って、お客様の新システムへのデータ入力をテストする目的でのエクスポート、(2) 本サービス終了日の最終エクスポートという最大 2 回のデータエクスポートを要求することができます。お客様は、当該要求が実行できるように PTC と調整するものとします。データのエクスポートには、現状のソフトウェアコンフィグレーションを別の環境に再展開する上で必要な情報が含まれます。ただし、お客様は PTC と契約することにより、追加料金を支払って標準では提供されないデータエクスポートを追加することができます。PTC は、お客様のデータを最後の抽出時から約 30 日間保持します。この期間を過ぎたデータは破棄されます。この 30 日間の期間中は、アーカイブされたデータの複製 1 つをお客様からの要請に応じて提供できます。PTC は、Volumes（ファイル保存領域）及び SQL ダンプ形式での Codebeamer データベースのエクスポートを提供します。

バックアップ及び復元

PTC は、事業継続及び災害復旧のベストプラクティスをサポートするため、包括的なデータバックアップ・ポリシーを維持しています。システムの完全バックアップは毎日行われ、地理的に冗長な（Geo 冗長）場所に保管されます。本番システムのバックアップは 30 日間維持され、非本番システムのバックアップは 7 日間保存されます。

災害復旧

大規模なサービス停止が発生した場合、PTC は影響を受ける顧客と協力して、災害復旧プロトコルを実施すべきかどうかを判断します。必要な場合、本番システムの復旧時点目標（RPO）は 24 時間、復旧時点目標（RTO）は 5 日間とします。非本番システムは、すべての本番システムが完全に復旧した後、可能な限り迅速に復元されます。

セキュリティ及びデータプライバシー

本サービスのセキュリティ情報については、以下のポリシーをご確認ください。それぞれ Azure VM 及び AWS EC2 による本サービスのクラウドホスティングインスタンスにおける情報セキュリティ要件の詳細が記載されています。Azure 又は AWS のどちらを使用して本サービスをホスティングするかは、PTC が独自の裁量で決定します。

- AWS EC2 クラウドサービス及びホスティングポリシー：
<https://www.ptc.com/-/media/Files/PDFs/Codebeamer/Support/aws-hosting-policies-2021-v1-final.pdf>
- Microsoft Azure VM クラウドサービス及びホスティングポリシー：
<https://www.ptc.com/-/media/Files/PDFs/Codebeamer/Support/ms-azure-cloud-services-and-hosting-policy-1-0.pdf>

本サービスの一環として収集されるデータに関する情報は、www.ptc.com/en/documents/policies に掲載されています。

バッチ／共有ログイン／人工知能の活用

いずれのオフアリングにおいても、当該オフアリング若しくはそこに含まれている機能又はデータへのアクセス（直接的であるか、又はウェブポータルを通じて、又は許諾製品若しくはそのデータを「バッチ」し、その他それらへの間接的アクセスを実現する他の機構を通じてであるかを問いません）をするすべての人にライセンスが必要です。共通又は共用のログインは認められません。例えば、オフアリングが登録ユーザー基準でライセンスされている場合に、登録ユーザーが登録ユーザーでない人とパスワードを共有することは、登録ユーザーの使用許諾基準に反する行為であり、認められません。

上記を制限することなく、お客様が Codebeamer API Access Enablement を購入していない場合、お客様は、社内使用であるか外部配布であるかを問わず、オフアリングのアプリケーションプログラムインタフェースを（直接的に、又はお客様もしくは第三者が作成したアプリケーションを介して）使用して、人工知能（AI）モデルのトレーニング、微調整、作成を目的としてオフア

リングからデータを抽出したり、RAG（Retrieval Augment Generation）などのデータソースを構築したりすることは明示的に禁止されます。

お客様がかかる許可を取得した場合でも、当該 AI モデル又はデータソースを活用するアプリケーションのすべてのユーザーは、当該ユーザーが実際に本サービスに直接アクセスするか否かにかかわらず、本サービスに対する登録ユーザーライセンスを取得する必要があります（お客様が上記の制限に反する行為を行った場合、当該ユーザーに登録ユーザーライセンスを付与することのみが PTC の唯一の救済手段となるわけではなく、PTC は追加的な措置を講じ得るものとします）。また、当該 AI モデル又はデータソースを活用するアプリケーションのすべてのユーザーは、各サービスの PTC がサポートする API のみを使用する必要があります。

両当事者は、本サービスがデータを構造化する方法および各データベースは独占的なものであり、かかる AI モデル又はデータソースを活用するアプリケーションで本サービスにアクセスすることを PTC が許可しても、かかるデータ構造及びデータベースの独占的な性質を損なうものではないことを認めます。

標準的な権利

いずれのオフリングにおいても、すべてのサブスクリプションには、1 つの本番インスタンスと 1 つの非本番インスタンスへのアクセス権が含まれます。追加の非本番インスタンスを購入することによりサブスクリプションに追加可能であり、またお客様の要求に応じて一時利用可能な非本番インスタンスを付与することができます。1 つのサブスクリプションにつき、本番インスタンスは 1 つのみに限られます。例えば、互換性のない構成を必要とする異なる複数の事業部門をサポートするために、お客様が複数の本番インスタンスを必要とする場合、事業部門ごとに個別の本番インスタンスが必要です。お客様は、各インスタンスの URL プレフィックスを指定することができ、URL サフィックスは<codebeamer.com>で終わります。

Codebeamer+

標準サポート

PTC の Codebeamer+サービスをご利用のお客様には、PTC SaaS オフリング向けサポートサービス契約条件に記載されている条件が適用されます。

サービスレベル契約

本サービスには、PTC サービスレベル契約が適用され、PTC の標準的な稼働率 99.5%が基準とされます。

データストレージの権利

Codebeamer+サービスには、ユーザーごとにストレージの割当てが含まれており、フルユーザーには本番環境と非本番環境を通じて共有ストレージとして 5GB が付与されます。Collaboration ユーザーにはストレージは付与されません。これらのストレージ容量は、お客様の環境すべてにわたる総計で測定されます。

Codebeamer ホスティング

標準サポート

PTC の Codebeamer ホスティングサービスをご利用のお客様には、PTC SaaS オフリング向けサポートサービス契約条件に記載されている条件は適用されません。代わりに、Codebeamer 製品のサポートに関する <https://intland.com/technical-support/> の条件が適用されます。

サービスレベル契約

PTC サービスレベル契約は、本サービスには適用されません。PTC は、本サービスの可用性を監視および維持するために、商業上合理的な努力を払うものとします。

データストレージの権利

Codebeamer ホスティングサービスには、購入されたパッケージに応じて、以下のストレージの割当てが含まれます。

- Basic パッケージでは、最大 19 ユーザーまで、お客様の環境全体で集計された 50GB のシンプルストレージが付与されます。
- Standard パッケージでは、20～100 ユーザーを対象とし、お客様の環境全体で集計された 200GB のシンプルストレージが付与されます。
- 100 人以上のユーザーを持つ Enterprise パッケージでは、お客様の環境全体で集計された 200GB 超のシンプルストレージが付与され、Code Base の上限は 1TB とされます。